

ニュースレター



平成28年3月30日発行 37号

平成27年度 北陸地域花き連絡協議会総会及び花きセミナー 開催報告

平成28年3月11日(金)、北陸農政局 金沢広坂合同庁舎において、平成27年度北陸地域花き連絡協議会総会を開催しました。会員の皆様には、お忙しい中、御出席いただきありがとうございました。

総会では、会長の挨拶の後、事務局より平成27年度活動報告及び平成28年度活動計画(案)について提案を行い、その後、出席された会員の皆様の審議の上、すべての議案について拍手をもって承認いただきました。

平成28年度も、会員の皆様の声を協議会活動に反映させ、更なる活動の活性化を図って参りたいと思いますので、一層の御支援、御協力をお願いいたします。

なお、当日、都合により総会を欠席された会員の皆様には総会資料を郵送させていただきますとともに、一部は北陸農政局ホームページの北陸地域花き連絡協議会のコーナーにも掲載いたします。

総会后、北陸農政局と北陸地域花き連絡協議会共催により、「平成27年度花きセミナー」を開催しました。

花きセミナーには、北陸4県の行政、生産、流通、販売など幅広い方面から、約50名の参加がありました。

まず、株式会社なにわ花いちば取締役営業部長の大西常裕氏より「切り花輸出の取組について」と題して講演をいただきました。講演では、

・国内での販売の低迷や生産従事者の減少などが見られる中で、日本の花き生産者を元気にするために農林水産省の補助事業による取組をきっかけに2008年から切り花の輸出に取り組み始めたこと。

・日本産の花きは、ほとんどの品種で品質は世界一であり、日持ちがよく、品目数も多いが、輸送費の関係で価格が高くなってしまふことが唯一の欠点。この点を踏まえて輸出を推進していくためには、なぜ価格が高いのかを、ストーリー性を持たせて植付けから収穫に至るまでの取組などを紹介しながら、日本産の花きのよさを発信していくことが重要であること。



【総会の様子】



【株式会社なにわ花いちば 大西氏】



【セミナーの様子】

・市場が輸出に取り組むメリットとして、輸出を考えている生産者は、なにわ花いちばに出荷するだけで済むこと(生産者側での手続き等が不要)、また、海外のバイヤーに対して周年を通じた商品提案が可能なため、少量の品種や小規模生産者でも市場を介することで輸出の取組に参加できること。などについて、お話がありました。

最後に切り花の輸出の取組は、花き生産者の皆様が、今後も生産を継続するための1つの手段であり、まずは前向きに生産に取り組んでほしいということ強く呼びかけておられました。

参加者アンケートの中に、「現状の中では輸出といわれてもピンとこないが、輸出を視野に入れて生産するという姿勢は大切だと思った。」という回答がありました。関係者の皆様が目標を持って生産に取り組んでもらうきっかけになればと思います。

続いて、農林水産省園芸作物課花き産業・施設園芸振興室の松永仁美調査員より、「花き産業及び文化の振興に向けて」と題して、国産花きの生産や花きの消費の状況、花きの輸出、花きの文化の振興に向けた取組などについて講演がありました。講演では、

・国内での花きの生産については、単純に生産されたものを出荷していただくだけではなくて、本来は、川下のニーズに沿ったものを生産し、ユーザーに届けるようにすることが重要であり、今後は、消費の動向から機能性や日持ち性など用途に適したメリットをPRできる生産・出荷が求められること。

・花育を進めるに当たり、子供たちは花を大切に扱っていることを視覚的に感じることで花が繊細なものだと理解していくので、まずは花き関係者の皆様自身が花への思いを再確認してほしいこと。

などについてお話がありました。

最後に、平成26年に花きの振興に関する法律が制定されたのをきっかけに国産花きイノベーション推進事業を中心に花の予算が大きく増加したが、これらの事業が未来永劫続くものではないため、継続性・持続可能性という点を今後は真剣に考えて取り組んでもらいたいという要請がありました。

花きを取り巻く情勢や今後の振興方策等を理解していくことで、今後の関係者の皆様の取組に活かしてもらいたいと思っています。

最後に、27年度の国産花きイノベーション推進事業の取組について、新潟県花き振興協議会、富山フラワーネットワーク、石川県花き振興地域協議会及び福井県花き連絡協議会より事例発表をいただきました。



【農林水産省園芸作物課 松永氏】



【質問を行う参加者】



【各協議会の事例発表者の皆様】



【石川県で育成したフリージア新品種「エアリーフローラ」を使用した会場装花。11月の花き現地研修会では花が咲いていなかったため、写真を撮る参加者が何人もいました】